

本庄市空間放射線量測定結果

測定値は、計測の時間帯や天候等に影響を受けることがあるため、あくまでも参考の数値となります。
なお、測定値には自然から受ける放射線量が含まれています。

測定日：令和5年8月8日

測定箇所	時	測定値 ($\mu\text{Sv/h}$)			換算値 (mSv/年) ※		
		5 c m	50 c m	100 c m	5 c m	50 c m	100 c m
1. 旭公民館	10:42	0.055	0.059	0.055	0.289	0.310	0.289
2. 本庄市民文化会館	9:30	0.052	0.047	0.041	0.273	0.247	0.215
3. 共和公民館	9:48	0.064	0.053	0.049	0.336	0.279	0.258
4. 児玉文化会館セルディ	10:07	0.060	0.061	0.057	0.315	0.321	0.300

※換算値とは測定値を年間の放射線量に直したものです。結果は mSv (ミリシーベルト) $= 1000 \mu\text{Sv}$ (マイクロシーベルト)で表します。屋内(木造)についての活動は、屋外の0.4と換算し、屋外を8時間、屋内を16時間の計24時間で換算しています。上記により、換算値 $= (\text{測定値} \times 8\text{時間} \times 365\text{日} \div 1000) + (\text{測定値} \times 0.4 \times 16\text{時間} \times 365\text{日} \div 1000)$ で算出しています。

■測定場所：市内各4ヶ所

■測定方法：地表より5cm、50cm、100cmのそれぞれの高さで放射線量を測定する。

時定数は自動的に設定される。

指示値が安定したのち、表示されたデジタル数値を約10秒間隔で読み取る。

それぞれの高さで5回読み取った数値を平均化し測定値として算出する。

■測定器具：携帯型放射線測定器

(堀場製作所製 環境放射線モニタ PA-1000 Radii)

■参考情報：人間が年間「自然界から受ける放射線量」は、1人当たり世界平均約2.4 mSv とされています。

なお、平常時に「自然界から受ける放射線量」と「医療により受ける放射線量」を除いた場合の

放射線量は1年間で約1 mSv 以下が望ましいとされています。(2007年、国際放射線防護委員会調べ)